

(社) 日本建築学会 近畿支部
2024 年度 第 2 回 空気環境部会議事録 (案)

日時 : 2024 年 9 月 19 日 (木) 18:30~20:00
場所 : 大阪大学工学研究科オープンイノベーションオフィス
出席者 : 東, 小林, 竹村, 松尾, 齋藤, 山口, 山中, 吉村, 河野 (記録)
(敬称略)

資料	:	・ 議事次第 (口頭)	資料 無し
		・ 2023 年度第 3 回議事録	資料 2-1
		・ 2023 年度報告および 2024 年度活動計画	資料 2-2
		・ 令和 6 年度予算請求書	資料 2-3
		・ 部会費決定通知	資料 2-4
		・ 部会員名簿	資料 2-5
		・ 予算請求書	資料 2-6

議事 :

1. 前回議事録が確認された。
2. 議事次第 準備忘れ。(河野)
3. 名簿の更新状況。
 - ・ イム先生が退会された。(4 月)
4. 第 1 回部会について (フィガロ技研見学会)
5. HP (支部) の資料アップロード状況について
 - ・ 空気環境シンポのアップロードの更新が止まっている模様。
 - ・ 前回シンポ時には更新されてなかったものの中で、現在更新されている資料ある。(松尾委員)
 - ・ 部会のシンポジウムの議事録は、大阪大学のドメイン内にある。
6. 活動計画について
 - ・ 3 年後のシンポに向けて検討をしていく。今年度予算は 12 万ついている。現状未使用。
来年度の予算申請は 10 月 15 日までに支部事務局に提出する。
 - ・ ゲストについて (各年度毎、および、最終的なシンポジウムについて)
本年度については年度末。

<ゲスト候補>

倉淵先生、柳先生、長谷川先生 (学校 WG 主査)、キム (フン) 先生、イム先生、関根先生、
對馬先生 (皮膚ガス関連)、宇宙関連 (JAXA の方など。空気調和・衛生工学会大会での発表が参考になる。)

- ・ 年度末 (2025 年 3 月) の公開部会 (外部の方も参加可) に誰を呼ぶか。
- ・ 倉淵先生は今年度で研究室が最後のため、年度末にお越し頂くのは厳しいかも。来年度の方が現実的。
- ・ 3 年後のシンポジウムは多くの人に参加しやすい話題がよいが、年度末の公開部会では、部会だからこ

そ掘り下げたいテーマとする、といった考えもある。

<進歩の方向性>

人口減、万博、ウェルネス、換気基準（学校、CO₂ 1000ppm 問題、人数に基づく制御、換気効率、海外（REHVA、ASHRAE など）における換気基準の動向、においの基準、体臭、知覚空気質

- ・換気量を減らすことには興味がある。（山口委員）
- ・何をターゲットに基準を決めるべきか。きれいな空気が耐性、順応的によいのか。（東先生）

<キーワード>

Bio-effluents、関根先生が書かれた本、皮膚ガス（寝不足や食事で変わる）、体臭をとるフィルター、オーム社 設備と換気（10 月号くらい、山中先生執筆）、大学（建築学科）のスプレー問題、トルエン換算、ガスクロ、希釈換気、24 時間換気（法律的には「OFF にしてはいけない」とは書かれていない。）

7. 次回

- ・12 月頃。その時期にはゲスト候補がある程度決まっていた方がよい。
- ・候補になりそうな方の文献を持ち寄って紹介する。

以上